

折り紙でつづる四季折々の飾り付け



5月14日(月曜日)、西町地区福祉のまち推進センター主催による、ふれあいいきいきサロン「美和の会」の協力のもと、地下鉄東西線琴似駅構内の「西区ギャラリー」の飾り付けが行われました。「西区ギャラリー」は、区民の作品、写真等を展示するためのスペースであり、琴似駅の東側改札と西側改札を結ぶ地下通路の中ほどに位置しています。

この日飾られたのは、「美和の会」のみなさんの手作りにより昨年度地下鉄宮の沢駅構内にある「西町・コンサ通りインフォメーションボード」に掲示されていたもので、



折り紙で作られた桜の花やひまわり、紅葉、クリスマスツリー等、季節感あふれるおよそ8点の作品。どの作品も丁寧に作られており、中でも赤、青、黄色等で作成された色とりどりの紫陽花の花は、鮮やかでひと際きれいでした。

今回の飾り付けによって地下通路が明るく華やかになり、通りかかった人たちは、折り紙でつづられた四季折々の飾り付けに惹かれて足をとめ、熱心に作品を鑑賞していました。



琴似発寒川 春の一斉清掃



美化事業実行委員会の取り組みとして、毎年、春と秋の2回、西区全域で実施しており、地域の愛着ある河川がこうして守られております。

琴似発寒川春の一斉清掃が、5月12日(土曜日)に行われ、各町内会、河川管理者である北海道の職員の方など多くの方々が参加し、約1時間にわたり清掃活動に汗を流しました。

この取り組みは、「西区の個性あるまちづくり事業」の一環として琴似発寒川の魅力ある河畔づくり事業として平成2年からスタートし今年で23年目を迎えました。

今では、西区内11の連合町内会が川の美

【まちセン所長のコメント】

○折り紙でつづる四季折々の飾り付け、地下鉄琴似駅でも好評でした。

○琴似発寒川の一斉清掃、秋は、9月1日(土曜日)に行う予定ですので、よろしくお願いいたします。